

## 豊中市こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業業務委託における公募型プロポーザル方式による受託候補者の選定結果について

「豊中市こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業業務委託」における受託候補者の公募を行った結果、4団体から応募があり、「豊中市こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業業務委託プロポーザル審査委員会」での審査結果を踏まえ、以下のとおり4者の受託候補者の選定を行いました。

今後、それぞれの受託候補者と契約交渉を行った上で、随意契約の相手方とします。

### 1 件名

豊中市こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業業務

### 2 履行期間

契約締結日から令和7年(2025年)3月31日まで

### 3 受託候補者（申し込み順）

事業者名	社会福祉法人路交館
代表者名	理事長 尾塚 健二
施設名	北丘聖愛園

事業者名	学校法人基督心宗学園
代表者名	理事長・園長 三石 深雪
施設名	服部みどり幼稚園

事業者名	社会福祉法人あけぼの会
代表者名	理事長 安家 比呂志
施設名	東泉丘ひだまり保育園

事業者名	学校法人庄内神社学園
代表者名	理事長 北島 孝通
施設名	庄内こどもの杜

### 4 公募及び審査経過

#### (1) 公募経過

令和6年(2024年)

①実施要領等の公表；3月8日から

- ②現地説明会の開催；実施なし
- ③質問受付；3月18日まで
- ④提案書類提出期限；4月5日まで

(2) 応募団体

「豊中市こども誰でも通園制度（仮称）の本格実施を見据えた試行的事業業務委託に係る公募型プロポーザル募集要領」に基づき、4団体から参加表明書の提出がありました。

【参加表明団体（50音順）】

学校法人基督心宗学園、学校法人庄内神社学園、社会福祉法人あけぼの会、社会福祉法人路交館

(3) 審査経過

令和6年(2024年)3月6日 第1回選定委員会

令和6年(2024年)4月17日および4月18日 第2回選定委員会（書類審査および面接審査）

(4) 選定委員会の構成

※敬称略、順不同

委員名	役職等
◎ 梅本 裕一	(こども未来部 こども事業課 課長)
坂本 篤史	(こども未来部 子育て給付課 課長)
出口 沙織	(こども未来部 こども政策課 課長)
森 崇徳	(こども未来部 こども事業課 主幹)

◎は会長

## 5 選定理由

本事業の趣旨・目的等を正しく理解し、預かり方法や受入数の十分な確保に努め、実施形態を工夫するなど意欲的な実施計画となっていました。

実施に伴う人員体制も充実しており、実施方針において子どもの成長や保護者の育成などに効果的な取組みを行うとともに、想定される課題に対して具体的な対策を検討していました。

実施予定施設での既存の子育て支援への取り組みについて、それらとの違いやそれぞれの事業の特性を活かした繋がりへの検討など、当該事業を最大限効果的に活用できる内容となっていました。

こどもの人権や性被害防止に係る取り組みについても、職員研修を通じて具体的に予定しており、以上を踏まえ総合的に審査した結果、事業の優先交渉権者として選定いたしました。

6 採点結果【総得点 400 点満点】

(点)

	A	B	C	D
委員 1	88/100	84/100	70/100	64/100
委員 2	82/100	68/100	74/100	66/100
委員 3	84/100	84/100	66/100	76/100
委員 4	82/100	80/100	72/100	62/100
採点結果	336/400	316/100	282/100	268/100

\*採点は選定委員会に出席した各委員の合計得点により確定。

7 担当課

こども未来部こども事業課